

宅配・送迎サービスに取り組む

生涯おしゃれを楽しめる衣料品店

合資会社山嘉呂服店（大仙市商工会）

大仙市が毎月公表している年齢別人口統計資料によれば、大仙市の一地区、旧中仙町地区の人口は10,252人（平成26年4月末現在）。年齢構成は20歳代が7.3%、30歳代が10%、40歳代が10%、50歳代が14.4%、60歳以上が44%と、高齢化の進行とともに少子化が進み、小学校・中学校の生徒数も減少傾向にある。

●合資会社山嘉呂服店

昭和41年に大仙市長野（旧中仙町）に衣料品店を開業。婦人洋品を中心に紳士洋品、学生衣料、寝具、肌着ソックスなど、地元のお客様に密着した衣料品を取り扱っている。

地域の高齢化の進行とともに品揃えの充実を図るなど、お客様の要望に合わせた店舗運営を行っている。長年の営業で築いた信頼とお客様との「コミュニケーション」を重視した販売活動が競争力の源泉。量販店やチェーン店が扱わない地元ならではの商品も取り扱うことで、地元の根強い支持を得ている。

また、長年のお客様で、実用的な商品をお求めの方への商品宅配や、ファッショニ性の高い商品を店舗でお選びになりたい方への送迎サービスなど、柔軟な対応と親切な応対がお客様の満足につながっている。



高齢者がゆっくり買い物を楽しめる「コンパクトな衣料品店」を目指して！

当店をご来店いただくお客様の高齢化が進み、5年前に比べて70歳以上が20%も増加。お客様の中には要介護の方もおられ、店内を車椅子やシルバーカーで通行可能な通路の確保が必要となっていた。また、大型店舗では広すぎて体力的に無理というお客様に、自由に買い物を楽しんでいただける「コンパクトな衣料品店」としての存在を前面に打ち出し、大型店舗との差別化を図ることとした。

経営計画を作成し、車椅子などが通れるゆとりのある通路を確保するため、床面の段差を解消して張替を行うとともに、お客様同士が雑談できる簡易的な「休憩コーナー」を新たに設置する。また、これまで告知が不十分であった交通弱者のお客様に対する「宅配」・「送迎」サービスPRのため、チラシによる広告宣伝を立案。集客力の向上を図ることとした。



貸し出し用シルバーカー

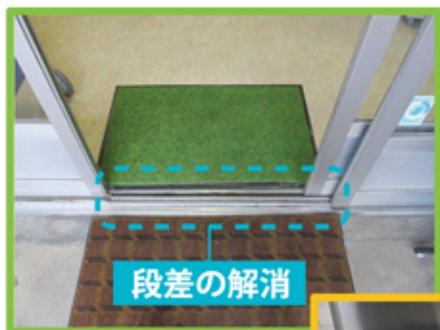
お客様の声：通路が広く、店舗全体が明るくなった！

●チラシ作成 ●バリアフリー工事

床面の改修工事や商品の陳列・レイアウトの変更のため、3日間休業。新装開店後、チラシをご覧になって来店されたお客様から、◎商品が見やすくなった。◎店舗全体が明るくなかった。との声を頂いている。



>>



広告の効果を確認！

活用した補助金の内訳

- 宅配・送迎サービス等新装開店チラシの作成（広報費）
- 店舗改装工事費

補助事業の取り組みを終えて

合資会社山嘉呉服店

代表社員 山田恵一氏

冬場は雪の影響から売り上げが減少する傾向にあります。ご高齢のお客様にとって冬場の外出は難儀なことです。宅配・送迎サービスを通じて、お客様の利便性を高めていきたいと考えています。



左：渡邊指導員 右：山田恵一氏

担当指導員の声

（大仙市商工会 渡邊由香）

地域内商圈の方には農家のお客様が多く、米価の下落など、買い物に影響を与えることもあります。今回の取り組みを持続的なものにするため、継続した支援を行います。